

## 温故知新 IIN 記念行事ホームステイ

●11月8日から15日までPのホームステイを引き受けました。

私の家は佐保という所にあり、バスで25分でJR茨木まで行けますが少し不便なところです。

彼は11月1日から日本に来ていて8日に一人で大きなカバンを持って東京からやってきました。

家に着いた日は早速日本のお風呂のはいり方を教えてあげると一生懸命おぼえました。

9日は歓迎会のあと、若林会長におすしをよばれ、かえり最終便のバスにのったまではよかったです。降る場所をわすれ、終点の忍頂寺までいってしま

い、運転手さんに回送のバスで馬場までおくらしてもらったハプニングがありました。

村の中を案内して、村の神社や畑やお墓などもみて、村の人にも紹介しました。

フリーの日は万博の日本庭園をみて、民族博物館に行きました。

電気屋さんにいきたいということでコジマに連れて行くと長い時間をかけてパソコンの部品をさがしていました。勉強(仕事)熱心でパソコンをもってきていて、宿題のレポートや仕事のレポートをアメリカに送らないといけないということで遅くまでパソコンをしていました。

家で夕食をたべた時は主人がアメリカや日本の問題を話題にだし、彼の考えやアメリカ人の考え方などきいたりするのですが、私に英語で通訳するようにいわれて、とてもハードでしたがいい思い出になりました。送迎でもいろいろな人にお世話になり、なんとか無事にホームステイを終えることができました。ありがとうございました。

Y.Y 記

●3泊お留めしたのは、70代前半と80才に近いご夫妻でした。

今夏の英語学習ツアーの先生のお母さんの友達ということです。

英語学習に行かれた方々は、彼らの日本庭園のある自宅に招待されています。

夫妻は以前から春日丘高校とのつながりもあります。

MISCAのメンバーではなく、IINとの関係もご存じなく、あれもこれも受け入れようとされ、30周年行事を理解してもらうのに、少々時間を取った事もありましたが、どの行事にも積極的に楽しんで参加されていました。ワークショップの書道は特に気に入られたようでハズバンドが「帰ったら書道を習いに行こう」と言っていると、

驚いたように奥様が言っていました。

うちでも、わずかの時間を縫ってハガキ大に「和」の字と、消しゴムで作った『M』を逆さにして『W』にし、2人の落款とした作品作りをされました。

12日のhome stay家庭との1日は、D,O夫妻、車を出してくださったYさん、ご夫妻の送迎の運転をしてくださったYさんの計8人で丹波 立杭に行きました。

とてもお天気の良い日で、紅葉と焼き物をたっぷり楽しみました。写真の登り窯も興味深く見ておられました。奥様は一点良いもの、記念になる物を買いたいと、吟



味に吟味を重ね、ついにとても気に入ったものを見つけ、買い求められました。

アジアテイストで美しく飾られた、彼らのお部屋に更に、思いでいっぱいこもったこの壺が一層の輝きをそえることでしょう。彼らはあと金沢、京都と回られ22日成田から帰国されます。

N.K記

●12日はMご夫妻、Dさん Kさん、Yさん、Yさん、と私達夫妻二人の8人で立杭焼きまで出掛け、昼食後グループ行動を一時解散し、皆それぞれに、作家の工房を尋ね4時間半の滞在を楽しみました。

団体行動ではなく、各自個人の趣味にあった作家の工房を訪ねたので、自由な散策を楽しまれたようで、ミネアポリスの方々もいろいろ陶器を買われていました。私も久しぶりの訪問だったので、夫ともども 田園の暖かな晩秋の陽差しと見事な紅葉の中を、長閑な豊かな時間を過ごしました。以前にはVさんと Kさんご夫妻をご案内しました。

M.O記



## 京都観光

11月11日(日曜日)ミネアポリスから Mさんを含む5人、茨木からは4名、合計9名で雨の中、京都駅近くの旅館からの出発となりました。

この宿は旧伏見街道に面する約300年の歴史ある宿です、店主から幕末の動乱の様子など、先祖の話として聞かせて頂いて出発しました。

まず東本願寺からの見学です。御影堂に上がり、お寺の内部の見学、材木を運ぶのに使用した“毛綱”にみんな興味津々。

続いて、バス1日乗車券を使い、二条城、金閣寺、竜安寺へ。全く違った3種類の日本庭園を中心に各建築物の特徴などその時代背景と共に4人で手分けして紹介しました。

悪天候にもかかわらず、どこも超満員。雨傘の花。時々グループからはぐれがちになる人を連れ戻しながら進みました。

それでも、金閣寺では、苔と紅葉のコントラストの美しさに感動し、竜安寺では石にあたる雨音に何とも言いようのない静寂を感じ、二条城の二の丸庭園は雨でその魅力を増しているようにも見えました。

昼食は京都ではちょっと知られた“権太楼”で温かい麺類。座敷に上がり、みんな暖かいお茶でホッと一息。雨で少し冷えた体には温かい麺類は最高でした。蕎麦湯のサービスにも大感激。

最後は京都駅でお土産の買いもの。そして帰路は普通電車で茨木まで。グループがまとまって座ることが出来、楽しく会話をしながら交流の1日を終わりました。

S.N 記

